

パラグライダー、対馬の空を華麗に舞う!



10月2日、3日の両日、上県町佐護の千俵山(せんひょうさん)に舞台に第2回パラグライダーイング対馬大会が開催され、大分県や長崎県、韓国釜山などから40名が参加して競技が行われました。

対馬市誕生を記念して開かれたこの大会は、北部対馬の景勝地である「千俵山」を、魅力あるスカイスポーツの国際交流拠点にしようと、昨年に行き続き開催されたものですが、昨年は悪天候で1度も飛行ができなかったため、今年が実質的に初めての大会となりました。競技は、千俵山山頂(約290m)から飛行して、着地点(約2kmはなれた湊浜海水浴場付近の休耕地)に置かれた目標に、いかに近くに着陸するかを競うもので、各選手3回飛行しました。

秋の晴天に恵まれた大会初日でしたが、時おり吹く強風のため1時間競技開始が遅れ、午後2時から開始。選手達は海からの風を受けながら、千俵山の山頂から次々に大空に向かって飛び立ち、巧みなグライダー操作で高度を上げ、目標の着陸地点へ向かっていきました。

山頂や着陸地点で飛行を見守っていた多くの観客は、鳥のように空高く飛行するパラグライダーが、だんだん高度を下げながら、目標へ向かって正確に降りていく様子に大きな声援を送っていました。

翌日、大会2日目は、残念ながら悪天候のため、競技は中止となりましたが、1回目の競技結果で表彰式及び閉会式が行われました。

大会結果は、釜山の敵(オム)さんが、日本側の参加者を押さえて優勝。記念すべき初代王者となりました。

中学校駅伝大会



新記録で優勝敵原中男子



区間新でタスキを渡す小島(雑知中)

10月7日、峰町運動公園陸上競技場で、対馬市中学校体育連盟主催の対馬市中学校体育大会(駅伝競技)が開催されました。男女それぞれ19チームが参加して、陸上競技場から狩尾方面折り返しコースの、男子6区間20km、女子5区間12kmで競技が行われました。この大会の男女上位2チームは、11月11日に諫早市で開かれる長崎県中総体駅伝競技に、対馬市代表として出場できることから、男女とも熱戦が繰り広げられました。

大会は男子の部からスタートし、終始トップでたすきをつないだ敵原中学校が大会新記録で優勝して2連覇を飾りました。午後から行われた女子の部では、1区でわずかに出遅れた雑知中学校が、昨年、県代表として全国大会に出場した経験を發揮して2区で逆転、そのまま1位でたすきをつないで優勝し、見事に3連覇を飾りました。

また、昨年度の記録と比較して最も記録を短縮したチームに贈られる躍進賞は、男子が豆酸中学校、女子が浅海中学校でした。

【成績】《男子》 優勝 敵原中学校(瀧川大和3年、神宮純平3年、吉永豪介3年、米田彰吾3年、田城亮介3年、鈴木晴大3年) 1時間05分54秒(新記録) 2位 雑知中学校(島本大地3年、神宮達郎1年、西本拓郎3年、中山禎章2年、川上健一郎1年、原健太2年) 1時間06分57秒 3位 大船越中学校 1時間07分12秒 4位 豊玉中学校 1時間08分00秒 5位 比田勝中学校 1時間08分24秒 6位 西部中学校 1時間09分46秒 《区間賞》 1区 4km 瀧川大和(敵原) 12分52秒 2区 3km 宮原大志(大船越) 9分45秒 3区 3km 武本龍太郎(比田勝) 9分58秒 4区 3km 犬東弘介(大船越) 10分01秒 5区 3km 田城亮介(敵原) 9分47秒(新記録) 6区 4km 原健太(雑知) 13分18秒

《女子》 優勝 雑知中学校(田中未来1年、末永千草2年、小島由紀3年、中野ちひろ1年、川上菜月1年) 43分21秒 2位 敵原中学校(田村望2年、新本美有紀1年、井手宏美3年、金成育美2年、岩崎未樹2年) 44分02秒 3位 大船越中学校 45分22秒 4位 豊玉中学校 46分02秒 5位 久田中学校 46分30秒 6位 西部中学校 46分38秒 《区間賞》 1区 3km 田村望(敵原) 10分28秒 2区 2km 平山里子(豊玉) 7分09秒 3区 2km 小島由紀(雑知) 7分05秒(新記録) 4区 2km 中野ちひろ(雑知) 7分21秒 5区 3km 川上菜月(雑知) 11分08秒

ジュニア陸上

10月17日、峰総合運動公園陸上競技場で、つしまライオンズクラブ（高崎幸敏会長・会員34名）、対馬市陸上競技協会（武富章会長）主催の第25回対馬ジュニア陸上競技選手権大会が開催されました。

大会は、市内から小中学生のチーム56組、559名が参加して、男女とも18種目の競技が行われました。当日は風が強く、コンディションが悪い大会となりましたが、女子のボール投げで新記録が出るなど選手のがんばりに、応援につめかけた1000人あまりの観客からは、大きな歓声が送られていました。

【記録】各種目1位のみ

《男子》 小4・1000m≡黒岩涼（鶏鳴ク）16秒0 小5・1000m≡上野慎司（阿連小）14秒5 小6・1000m≡栗屋佳弘（鶏鳴ク）13秒8 中1・1000m≡三山託末（佐須ク）12秒3 中2・3・1000m≡

野豊（佐護中）11秒9 小6・2000m≡栗屋佳弘（鶏鳴ク）29秒7 小4・1000m≡中庭拓洋（豊玉小）3分37秒1 小5・1000m≡多田光博（西小）3分29秒2 小6・1000m≡土肥啓人（久原ク）3分17秒2 中1・1500m≡川上健一郎（雞知中）4分44秒1 中2・3・3000m≡瀧川大和（厳原中）9分30秒8 小4・400mリレー≡豊玉小（中屋栄一朗、小宮慶祐、井村健太、斉藤準基）57秒1 中・400mリレー≡厳原中（馬場智也、馬場翔大、上野禎仁、山坂真心）50秒4 中・走高跳≡梅野聖哉（加志々中）1m60 小・走幅跳≡藤川周平（南小）4m44 中・走幅跳≡古藤純高（東部中）5m01 中・砲丸投≡小島仁（久田中）11m36 小・ボール投≡井村健太（豊玉小）61m20

《女子》 小4・1000m≡国分ひかり（豊玉小）16秒0 小5・1000m≡財部愛里（比田勝ク）14秒6 小6・1000m≡長野里咲（豊玉小）14秒8 中1・1000m≡永留聖香（東部中）14秒5 中2・3・1000m≡淺草ひとみ（東部中）14秒4 小6・2000m≡依菜奈美（鶏鳴ク）30秒2 小4・800m≡井川祐香（北小ク）2分54秒1 小5・800m≡西本彩香（鶏鳴ク）2分46秒8 小6・800m≡依菜奈美（鶏鳴ク）2分38秒8 中1・800m≡田中未来（雞知中）2分31秒0 中2・3・1500m≡田村望（厳原中）5分08秒1 小4・400mリレー≡比田勝ク（財部愛里、園田純子、宮原美有、大浦翔子）61秒3 中・400mリレー≡豊玉中（山口未来、永留沙矢香、築城智美、古藤千春）56秒9 中・走高跳≡田口晴美（西部中）1m33 小・走幅跳≡長野里咲（豊玉小）4m00 中・走幅跳≡山口未来（豊玉中）4m30 中・砲丸投≡辻歩（久原ク）9m56 小・ボール投≡阿比留萌乃（佐須奈小）47m17（新記録）



みつしま大運動会



30kgの砂袋を持って走る

10月3日、対馬グリーンパークで、みつしま大運動会が開催されました。

この運動会は、市民一人一人がスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツの喜びを体験するとともに、地域の連帯を深め、健康で明るいまちづくりを目的に行われています。

美津島地区を9つのブロックに分け、13種目の競技で順位を競い合いました。この日は大変肌寒い天気でしたが、子どもからお年寄りまで約1500人も市民が集まりました。参加した市民は、親子でダンボールのキャタピラーに入

るだんご虫レースや小学生から大人まで出場した人生いろいろなど、転んだり笑ったりしながら、スポーツを楽しみました。

優勝 鶏知西ブロック
準優勝 鴨居瀬ブロック
3位 西ブロック

老人クラブ ゲートボール大会



10月7日、対馬市老人クラブ連合会（吉村正孝会長・会員5385名）主催の、第1回対馬市老人クラブゲート

ボール大会が豊玉町ゲートボール場で開催されました。大会には、6支部から各4チーム（内1チームは女性チーム）の計24チームが参加。6コー

トに分かれて、混成の部と女性の部で競技を行いました。成績は次のとおりです。

《混成の部》
廻チーム（豊玉支部） 久原
チーム（上県支所） 女連チー
ム（上県支所） 黒瀬チーム（美
津島支部）

《女性の部》
榊チーム（峰支部） 根緒
チーム（美津島支部）

上県町小学校体育大会 2種目で大会新記録！



10月13日、上県町仁田小グラウンドで、29回目になる小学校体育大会が開催され、町内の4小学校から3年以上の児童、約170名が参加して行

われました。

この大会は、町内の学校の児童が一同に会することで親睦を図り、競技を通して体力の向上、心身の健康な育成を目的としています。

開会式では、選手団を代表して仁田小学校の糸瀬勇助くんが力強く選手宣誓を行いました。当日は、秋晴れのさわやかな天候に恵まれ絶好の体育会日和。子供たちは、100m走、持久走、ソフトボール投げ、なわとびなどの各種目を全力で競技していました。この大会では、5年女子ソフトボール投げで仁田小の中村万利香さんが40m21で、また女子400mリレーで仁田小チームが1分5秒2で大会新記録を達成しました。

上対馬町小学校 体育大会

10月15日、比田勝小グラウンドで、上対馬町小学校体育大会が行われました。

この大会は児童の運動技能や体力の向上を図り、違っ

校の児童どうしが親睦と友情を深めることなどを目的として、上対馬町内の各小学校が主催した大会です。

3年生以上の児童が、個人競技と団体競技の10種目に参加し、終日熱戦を繰り広げました。競技では大会新記録も飛び出し、応援にかけつけた家族から大きな歓声が上がっていました。

《大会新記録》 5年女子100m 財部愛里（比田勝小）15秒9 6年女子走幅跳 小島綾華（豊小）3m64 5年男子ソフトボール投げ 阿比留悠佑（比田勝小）51m02 6年女子ソフトボール投げ 山川茜（比田勝小）44m05



舟グロ大会 「伝統文化の継承」

10月3日、上対馬町泉地区で「舟グロ大会」が行われました。当日は悪天候で、向かい風の中、泉地区の皆さんは協力し合いながら元気いっぱい櫂をこいでいました。レースを見て我慢できなくなったのか、お年寄りが飛び入りで参加する場面もあり、大きな歓声が上がっていました。

この行事は「泉区民祭」として昨年から行われているもので、「舟グロ」という伝統文化を大切に、また、区民の親睦を図って地域を元気にしようとする思いから始まったものです。



シーカヤック大会 「対馬浅茅湾10マイルレース」



10月17日、浅茅湾で、シーカヤックの普及を目指して、対馬では初のシーカヤックレースが開催されました。

当日は、台風23号の影響で、波が高くなったため、距離を短くして実施され、島外の福岡県や広島県などから22名が参加してシングル部とタンDEM（2人乗り）の部で競技が行われました。

結果は次のとおりですが、シングルの部で優勝した木下さんは、シーカヤックでは全国的にも有名な方で、平成7年に行われた対馬〜韓国釜山国際海峡横断シーカヤックト

ライアルに参加しました。《シングルの部》 木下尚樹（広島県） 山下俊徳（福岡県） 中澤文博（対馬市）

《タンDEMの部》 尾形潤、松沢宏則（福岡県） 井田眞寿美、上野芳喜（対馬市） ポール・シモン、リアン・フレミング（対馬市）

第7回ファミリィ フィットニング大会



10月17日、ファミリィフィットニング大会が、浅茅湾で開催されました。

この大会は、日本有数のリアス式海岸で知られる「浅茅湾」の魅力を広く知ってもらおうという目的で開催されています。

今年で7回目を数え、地元美津島を始め、厳原、遠くは福岡から、親子・夫婦・友達などのペア14組、28名が参加しました。

風が強く、波が高い天候にもかかわらず、参加者は朝

7時から昼12時まで釣りを楽しみ、まずまずの結果に満足していました。

航空自衛隊 創立50周年



9月25日、航空自衛隊創立50周年記念行事として、西部航空音楽隊の演奏会と落語公演が上対馬総合センターで行われました。

西部航空音楽隊の本格的な演奏に、詰めかけた観客からは大きな拍手が送られました。また、林家きくお、三遊亭きん歌の落語では、会場中笑いでいっぱいでした。

翌日には、海栗島分屯基地（上対馬町鰐浦区）で記念式典も行われ、創立50周年とい

う大きな節目を地域ぐるみで祝いました。

原爆被爆者 健康増進事業

平均年齢73歳と高齢化が進んできた原爆被爆者の健康福祉支援対策のため、10月16日から17日の2日間、市内のホテルで原爆被爆者対策課主催の「原爆被爆者健康増進特別事業」が行われ、市内から42名の方が参加しました。この事業は、平成11年度にも実施され、対馬では2回目の開催となりました。

事業は、骨密度測定やリハビリ、行政などの健康相談をはじめ、内科、整形外科、食事と栄養の健康講話、健康体操の指導などがありました。



骨密度測定の様子